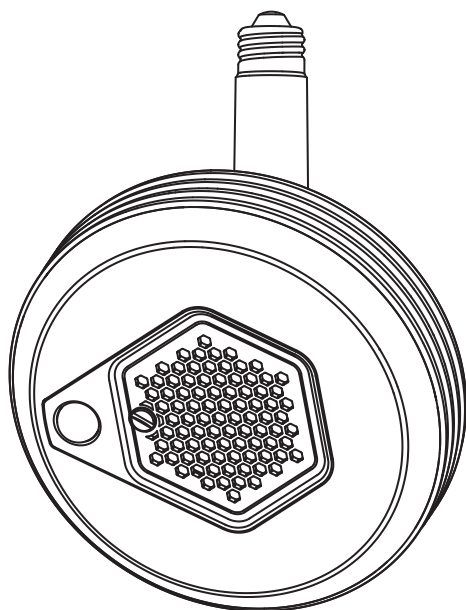


オゾン発生器搭載小型ライト OZMS-W60N/OZMS-W60L

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

も く じ

安全上のご注意	P. 2
各部の名称とはたらき	P. 4
取り付ける場所について	P. 5
取り付けかた	P. 6 ~ 7
ご使用方法	P. 7
取りはずしのしかた	P. 8
お手入れのしかた	P. 9
修理・サービスを依頼する前に	P. 10
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

仕 様

品 名	オゾン発生器搭載小型ライト
型 名	OZMS-W60N/OZMS-W60L
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	約8W(照明のみ100%点灯時) 約2.2W(オゾン発生時)
器具光束	約880lm(ルーメン)
オゾン発生量	最大10mg/h
本体質量	約0.7kg
外形寸法	(約)φ180mm×厚み 202mm

- LED 光源など部品の交換は出来ません。
- LED 光源にはバラツキがあるため、同じ型名の商品であっても発光色、明るさが異なる場合がございますのでご了承ください。
- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- 本製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)
- 取扱説明書に使用されているイラストと実際の商品は一部異なる場合があります。

J9PS0801A



安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	⊘ は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘ の中や近くに絵や文章で示します。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	● は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、● の中や近くに絵や文章で示します。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

 禁止	取り付けできない天井・取り付けできない配線器具には無理に取り付けない。 ●取り付けできない天井 ・凹凸のある天井（格子天井・船底天井・竿縁天井） ・傾斜した天井 ・取り付け部のまわりに凹凸や極端な突出部がある天井 ・簡単にたわむ天井 取り付けられた場合でも火災・感電・落下してけがの原因になります。 ●取り付けできない配線器具 ・電源端子が露出しているもの ・破損しているもの ・取り付けが不十分でグラグラするもの 火災・感電・落下してけがの原因になります。		
 禁止	電源は交流 100V 以外で使用しない。 火災・感電の原因になります。 本体のすき間にピンや針金などの金属物、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。 室内専用なので、屋外では使用しない。 器具周囲温度 5℃ ～ 35℃ の範囲内で使用してください。 火災・感電の原因になります。 ストーブなど温度の高くなるものを本製品の近く・真下に置かない。 火災・故障の原因になります。 調光機能付の電球機器や回路、非常用照明器具、HIDランプ（高輝度放電灯）器具での使用をしない。 破損・発煙の原因になります。	 指示	オゾン発生機能を使用する際は下記の内容を守って使用する。 ・乳幼児や小さいお子様の手の届く場所では使用しないでください。 ・ペット等がいる環境ではペット等の様子を注意を払って使用してください。 ・乳幼児や小さいお子様、ペット等だけの環境ではご使用をお控えください。 ・天然ゴムやさびやすい金属等はオゾンに触れると劣化しやすいので、ご注意ください。 ・オゾン濃度によっては、においが気になる場合があります。においが気になる場合や、ご利用中に体調の変化を感じられた場合は使用を中止し、換気等をおこなってください。 ・ご利用中に体調の変化、身体の異常を感じたときは直ぐに使用を中止し医師に相談してください。 ・既往症の有る方は、使用に際し医師の相談を受けてください。 ・オゾン吹き出し口からの空気を直接吸い込まないでください。 ・人やペットや電気製品、貴金属、宝石に直接吹き付けしないでください。 ・オゾン吹き出し口から30cm以上離れて使用してください。 ・オゾン吹き出し口に異物や指を入れないでください。 ・オゾン吹き出し口を覆わないでください。 ・オゾン発生器のお手入れの際は、必ず電源を切りおこなってください。
 使用禁止	異常時（こげ臭い、発煙など）は電源を切り、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。 換気のできない場所で使用しない。 密閉された空間ではオゾン濃度が上昇し、気分が悪くなる恐れがあります。 換気手段(窓・扉・換気設備)がある場所でご使用ください。 適用空間より狭い空間では使用しない。 製品が結露する湿気の高い環境、ほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところで使用しない。 オゾンの発生が正常におこなわれない場合があります。 火災・感電の原因となります。		

警告

 指示	取り付けや取りはずし、お手入れをするときは、必ず電源を切る。 感電・けがの原因になります。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはドウシシャお客様相談室（裏表紙参照）にご相談ください。
	口金部分はソケットの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、取り付け作業や取りはずし作業をしない。 感電の原因になります。
	口金の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したままソケットに差し込むと、ショート・火災の原因になります。		
	調光機能のついた電源（壁スイッチなど）は使用することができないので、電気工事士資格取得者に交換工事を依頼する。 火災・故障の原因になります。 工事は販売店・工事店などに相談してください。	 水ぬれ禁止	本体を水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。防水仕様にはなっていないため、浴室など湿気の多い場所や、常時湿度が高い場所への設置はしない。 ショート・火災・感電の原因になります。
	お手入れの際には、必ず電源を切って、本体内部を濡らさない。 火災・感電の原因になります。		

注意

 禁止	点灯中や消灯直後は熱くなっているため器具に触れない。 やけどの原因になることがあります。	 指示	天井の材質によっては、変色・変形することがあるので十分注意する。 光を発し、熱を持つ機器のため、変色・変形の原因になります。
	本製品の一部分が破損した場合そのまま使用を続けない。 また破損した部分に直接触れたりしない。 けが・やけど、落下の原因になることがあります。		
	ものをぶつけたり、衝撃をあてえない。 本製品の落下による、けが・やけどの原因になります。		被照射物と距離は1m以上あける。 色あせ、変色の原因になります。
	LED光源を直視しない。 目に悪影響を及ぼす原因になります。		
	ラジオやテレビなどの音響機器・映像機器を近くで使用しない。 雑音の原因になることがあります。使用する場合はできるだけ離して使用するようにしてください。		

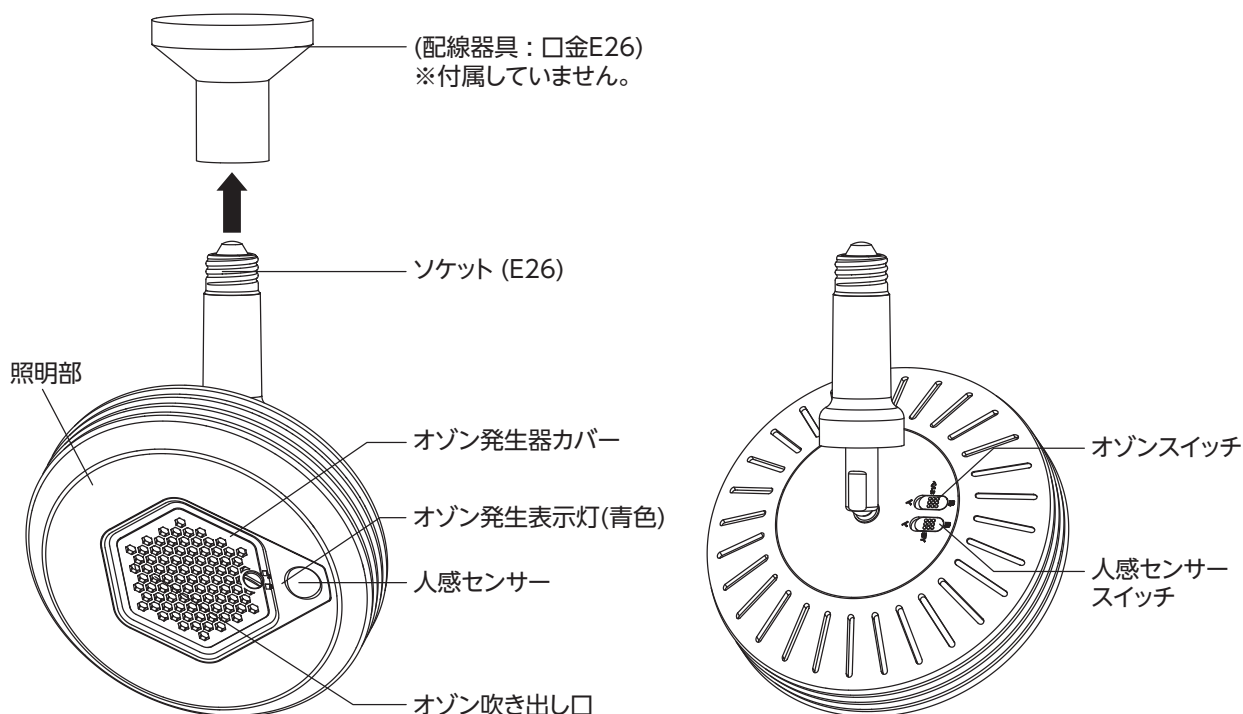
オゾンの人体への影響

オゾン濃度 (ppm)	影響
0.01	敏感な人がオゾン臭を感じる
0.02	オゾン臭を感じる(やがて慣れる)
0.06	光化学オキシダントの環境基準濃度(環境省)
0.1	強いオゾン臭を感じる、鼻、喉に刺激 労働環境における許容濃度(日本産業衛生学会)

※日本オゾン協会 オゾンハンドブックを参考

※本製品はトイレや玄関、脱衣所、納戸など狭い空間での使用を想定しています。締め切った空間での使用にてオゾンの匂いが強い（臭い）場合は換気をしてください。

各部の名称とはたらき



警告

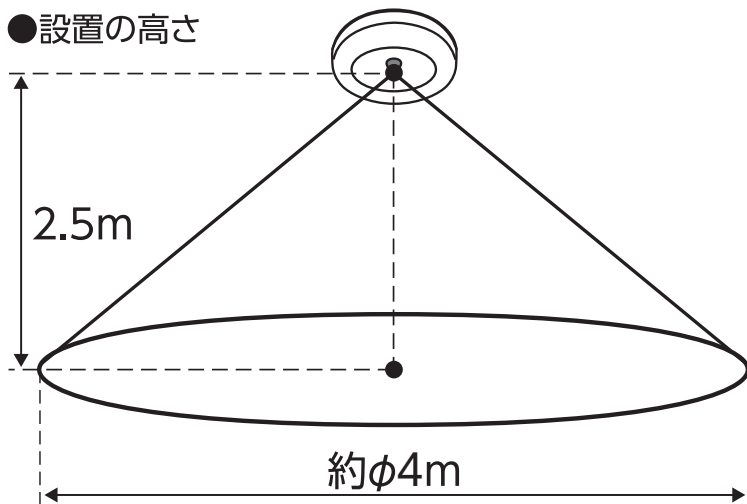
•取り付け・取りはずしなど、必ず電源を切っておこなう。
感電や故障の原因になります。

•配線器具が設置されていない場合、工事は販売店・工事店などに相談する。
配線する、器具を取り付けるなどの作業は、電気工事士法施行規則(第二条)で有資格者での作業が必要と定められています。資格を持っていない人が、勝手な判断で工事をしたりしないでください。

取り付ける場所について

人感センサーの感知範囲を考慮して器具を設置してください。

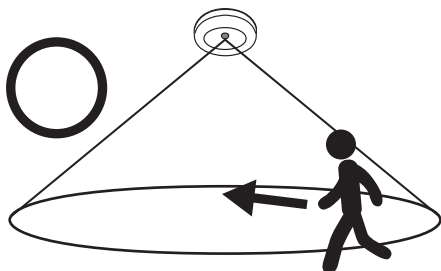
●設置の高さ



⚠注意

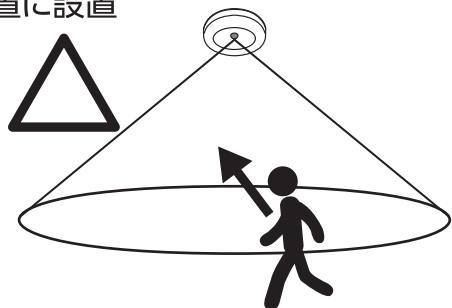
- 取り付け高さは3mまでです。
- 設置場所によっては感知範囲の距離に満たない場合があります。
- 感知範囲は気象条件により差が生じる場合があります。
- 感知範囲内に人の動きを検知すると自動点灯します。
センサーは人や熱源による温度差を動きとして捉えます。感知範囲内に熱源があると人がいなくても点灯する場合があります。(熱源:エアコン、温風ヒーター、窓ガラス、カーテン、動物の近く、光の反射が強い場所など)
- 周囲の温度が高い環境で人の体温との差が小さくなるとセンサーの反応が鈍くなり、感知しないことがあります。

感知エリアを人が横切る位置に設置



より人体感知がしやすくなります。

センサーに向かって人が近づくような位置に設置

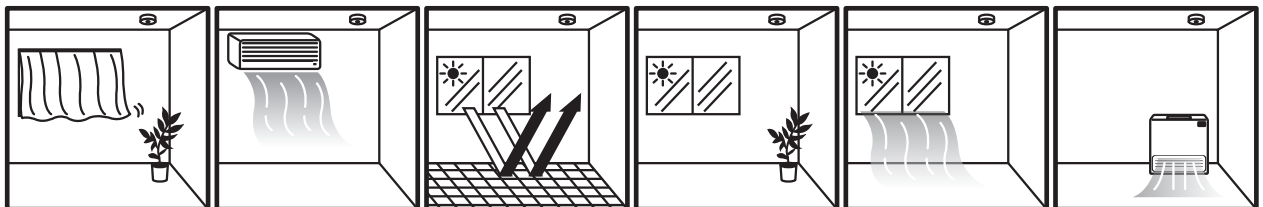


器具のごく近くまで人が近づかないと感知しない場合があります。

取り付け環境の注意

本器具のセンサーは周囲の温度変化を感知して動作します。

下図のような環境では、正常な動作を得られない場合がありますが故障ではありません。



カーテンの近くや風などでゆれる植物がある場所

エアコンなどの送風を受ける場所

大理石の床や壁などの光が反射が強い場所

日が差し込むガラス窓に近い場所

風が吹き込む窓の近く

ストーブなどの暖房器具の近く

取り付けかた

取り付け環境の確認

本機は以下のような場所に設置することができません。

周りの環境

- ・湿度の高い場所 水がかかる場所 結露の発生する場所
- ・直射日光のあたる場所 火や熱源に近いところ

取り付け器具まわりの環境

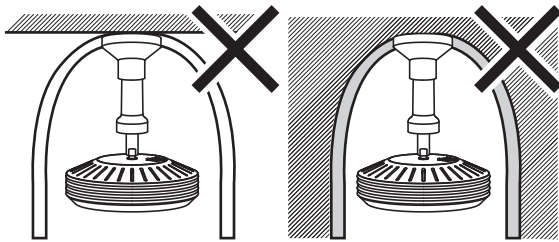
- ・E26以外の取り付け器具
- ・密閉器具内
- ・断熱材施工器具

電源環境

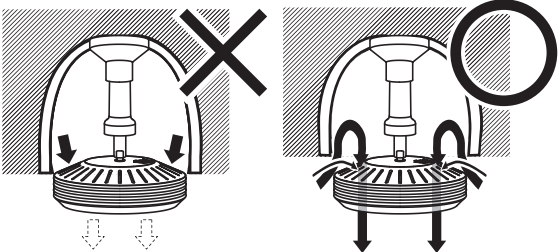
壁のスイッチが調光機能付のもの(100%のまま入切でも不可)。(販売店・工事店に相談ください)

ご利用可能な器具の例

□金E26の器具でランプが下向きの開放形器具でご使用ください。風の通りの悪い密閉型器具に取り付けしないでください。

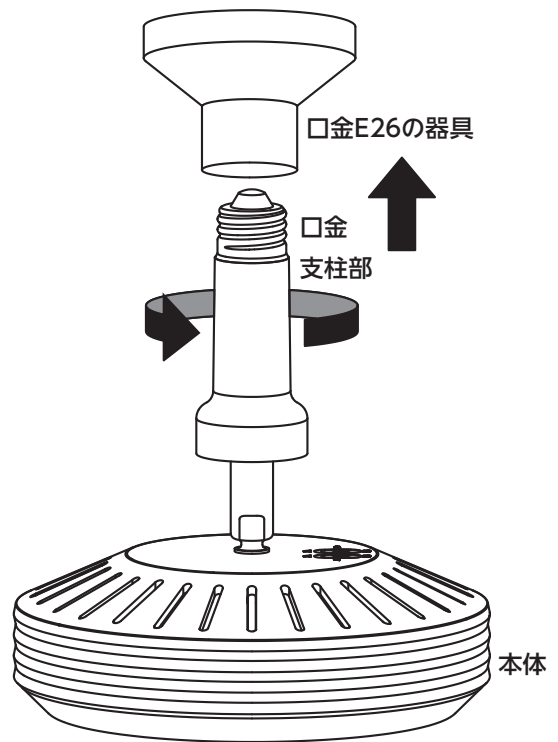


- ・下向きの開放型器具でも、上図のような奥まった位置に取り付けることはできません。
- ・密閉型器具、密閉型に近い器具、断熱材施工器具は使用できません。



- ・風の通りが悪い密閉型器具には取り付けしないでください。
- ・本体と器具の間に十分なすき間が取れる器具に設置してください。

□金E26の器具は天井に固定されたものをご使用ください。



取り付け器具への取り付け

支柱部

支柱部を右(時計方向)に回して、□金を取り付け器具「□金E26の器具」へ取り付けてください。

- ・強く回しすぎると□金E26の器具の破損の原因になります。

本体

本体を右(時計方向)に回すことでも□金を取り付け器具へ取り付けることができます。

- ・この場合、右回転させて回らなくなったら回転をやめてください。□金E26の器具の破損の原因になります。



注意

風の通りの悪い密閉型器具に取り付けない。
熱がこもり、故障の原因になります。
放出されるオゾンが十分に拡散しない恐れがあります。

取り付けかた (つづき)

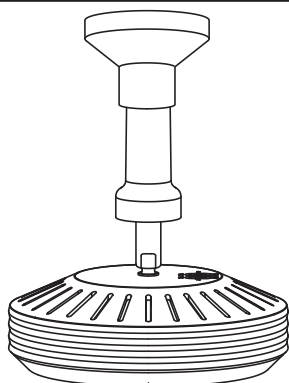
角度調節

水平方向に約300度、垂直方向に約300度に角度を設定することができます。

角度調節する際は、「傾き調節位置」で角度調節をしてください。



「傾き調節位置」以外で角度調節をしない。
取り付け器具の破損の原因になります。

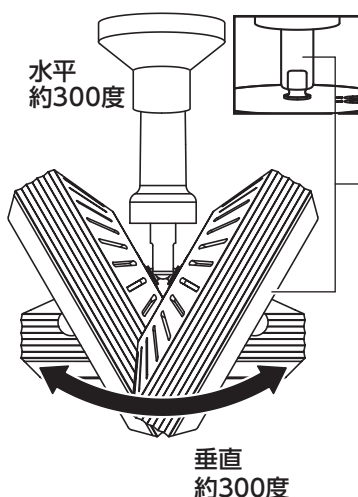


水平方向

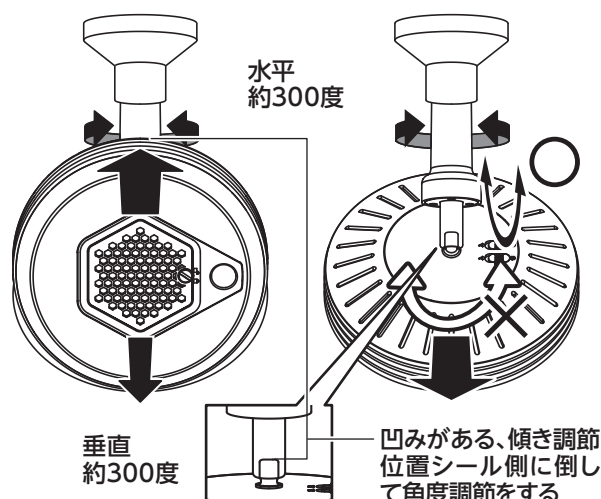
水平方向に角度調節するには、支柱部または本体を持って回すことにより、約300度、自在に調節することができます。

垂直方向

本体と支柱部の間の連結部に凹みのある方向にのみ、角度調節することができます。凹みのある方向には、本体外周部に傾き調節位置シールが貼付されています。



凹みがない、傾き調節位置シールのない側へ倒すこと(角度調節)はできません



ご使用方法

1.電源(壁スイッチなど)を入れる

電源スイッチをONにすると点灯します。

人感センサーがOFFの場合は点灯を継続します。

人感センサーがONの場合はウォームアップモードとなり約30秒点灯後消灯します。



2.自動点灯/自動消灯(人感センサー)

人感センサーがONの場合は、人を検知している間消灯しません。

人の動きを検知しなければ約1分後に待機状態(消灯)となります。

電源スイッチをONした場合は約30秒後に待機状態(消灯)となります。



3.オゾン

オゾンスイッチがONの場合は、電源スイッチON時にオゾンを放出します。

1時間後にオゾンの放出を停止します。

オゾン放出中に人を検知しても時間は延長されません。

オゾン放出停止後に人を検知した場合は、再度1時間オゾンを放出します。



取りはずしのしかた



警告

取りはずしの際は、安全のため電源を切り、通電していないことを確認する。
感電・火災・やけどの原因になります。

取りはずしのしかた

お手入れするとき、別の部屋に移動させるとき、
転居するときなど、次の手順で取りはずしをおこ
なってください。

1. 電源(壁スイッチなど)を切にする

2. 本体をはずす

支柱部

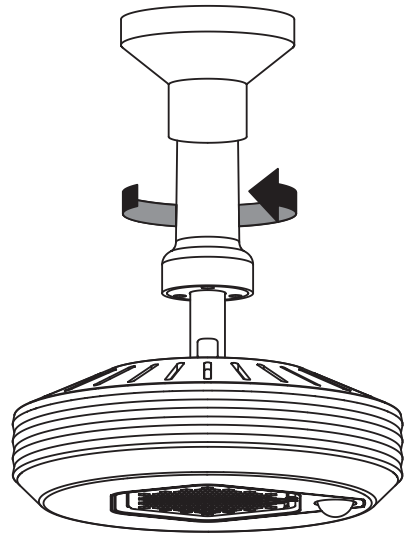
支柱部を左(反時計方向)に回して、口金を取り付け
器具「口金E26の器具」から取りはずしてください。

本体

本体を左(反時計方向)に回すことでも口金を取り付
け器具「口金E26の器具」から取りはずすことができ
ます。

・この場合、水平左回転約300度回ったあとに口金が
ゆるみますのでご注意ください。

※再度、取り付け器具「口金E26の器具」に取り付
けるときは、水平右回転約300度回ったあとに口
金がしまります。



注意

はずれていない状態で本体を強く引っ張ると、配線器具が破損する可能性があります。

お手入れのしかた



警告

お手入れの際は、安全のため電源を切り、通電していないことを確認する。
感電・火災・やけどの原因になります。

お手入れのしかた

- 明るく安全に使用していただくため、定期的に(6か月に1回程度)清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよくしぼってふき取ります。乾いたやわらかい布で必ずふき取り、十分乾いてから使用を開始してください。



注意

- 石けん水は必ずふき取る
- 本体の内部を濡らさない
- シンナー・ベンジンなど揮発性のものや、みがき粉、洗剤、たわし・スポンジのかたい面を使用してお手入れをおこなわない
- 殺虫剤などかけたりしない
破損・変色などの原因になります。

オゾン発生器のお手入れのしかた

1日8時間の使用に対し、3か月に1回程度、下記の方法でオゾン発生器の清掃をおこなってください。

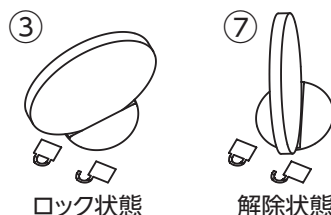
- オゾン発生器に汚れが付くと、オゾンが発生しにくくなることがあります。
オゾンのにおいがしない、または効果が感じられない場合はオゾン発生器のお手入れをおこなってください。



注意

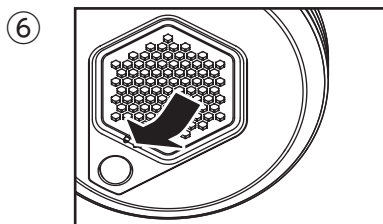
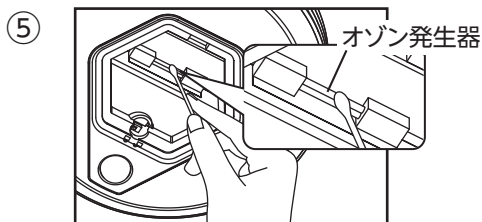
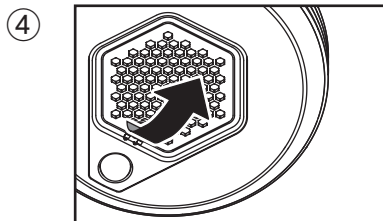
- オゾン発生器はシンナー・ベンジンなど揮発性のものや、みがき粉、洗剤、石けん水を使用して拭かない

- ①取りはずしのしかた(P8) 1～2の手順で本体を配線器具からはずす。
- ②本体を安定した台の上に置く。
- ③硬貨等でオゾン発生器カバーのロックを  の側に回して解除する。
- ④オゾン発生器カバーを矢印の向きへはずす。
- ⑤オゾン発生器を綿棒でやさしく拭く。
- ⑥オゾン発生器カバーを矢印の向きへ取り付け。
- ⑦硬貨等でオゾン発生器カバーのロックを  の側に回してロックする。
- ⑧取り付けかた(P6)の手順で本体を配線器具へ取り付け。



ロック状態

解除状態



警告

- お手入れ時に オゾン発生器カバー以外は取りはずさない



注意

- オゾン発生器を傷つけないよう注意する

修理・サービスを依頼する前に



警告

修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
点灯しない	・電源(壁スイッチなど)が「切」になっている	電源(壁スイッチなど)を「入」にする
	・ブレーカーが「切」になっている	ブレーカーを「入」にする
	・口金部分がソケットの奥まで入っていない	P6の方法で口金をソケットに正しく取付ける
点灯中・消灯直後など異音がある	・使用環境により電源部から多少の音が発生することがあります	問題ありません。気になる場合はドウシシャお客様相談室まで、ご相談ください
点灯中・LEDがチラつく	・使用環境により大電力を要する機器が同じ電源幹線に接続されていると、負荷変動で電源電圧が不安定になっている	問題ありません。電源の接続を変更など、工事業者に相談ください
	・強い電波を発生する機器を近くで使用している	強い電波を発生する機器を本機からの距離を離す
オゾン発生表示灯が点灯しない	・オゾン発生器カバーがはずされている	オゾン発生器カバーを正しく取り付ける
	・本体上側にあるオゾン発生装置のスイッチが「切」になっている	本体上側にあるオゾン発生装置のスイッチを「入」にする
オゾン発生表示灯が点灯しているのにオゾンが発生しない	・オゾン発生器が汚れている	オゾン発生器のお手入れのしかた(P9)に従ってお手入れをおこなう(1日8時間の使用に対し、3か月に1回のお手入れを推奨しております)
人が近づいても点灯しない/オゾン発生表示灯が点灯しない	・電源(壁スイッチなど)が「切」になっている	電源(壁スイッチなど)を「入」にする
	・人感センサーの表面が汚れている	柔らかな布でかるく人感センサーの表面の汚れを落としてください
	・周囲が明るい	周囲が暗くなると人感センサーが作動します
点灯したままで消灯しない	・感知範囲に暖房などの熱源がある	感知範囲から反応するものを取り除いてください
	・感知範囲にエアコンや扇風機などの風により動くものがある	
人が近づかなくても点灯する/オゾン発生表示灯が点灯する	・感知範囲にペットなど人感センサーに反応するものがある	感知範囲から反応するものを移動してください
	・感知範囲に暖房などの熱源がある	
	・感知範囲にエアコンや扇風機などの風により動くものがある	
感知エリアに人がいるのに消灯する	・人の動きがない、または動きが小さい	手を振るなど、簡単な動きをしてください

よくあるご質問

Q	停電復帰後に勝手に点灯してしまいます。
A	正常動作です。通常の停電復帰時は、スイッチを探す必要が無いよう、照明が点灯した状態で復帰する設定になっています。点灯中に停電などで一定時間電源が切れた場合、直前の点灯状態で点灯します。
Q	停電復帰後、勝手に点灯しないようにできますか。
A	壁スイッチを「切」にしてください。照明器具側では設定の変更はできません。

長年ご使用の際はよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・チカチカしたり点滅する。
- ・こげ臭い匂いがする。
- ・その他の異常・故障がある。



このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、使用を中止してください。製品の故障または寿命と考えられるため、交換をしてください。

MEMO

**故障・修理についての
ご相談に関しては…**

ドウシシャお客様相談室
ドウシシャ
福井家電カスタマーセンター

☎0120-104-481

【受付時間】9:00～17:00(祝日以外の月～金曜日)

〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

※商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願い致します。

※お電話をいただいた際にお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

商品に関する Q&A

お客様サポートセンター

www.doshisha.co.jp/support/faq/lighting.html



ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ**

DOSHISHA Marché
ONLINE STORE 公式オンラインストアで

<https://www.doshisha-marche.jp/>

